



さくらんぼだよ

7月号

平成29年7月1日

社会福祉法人 北杜福祉会 西多賀チェリー保育園

心躍る夏まつり

梅雨入り間近と言われながら、なかなか梅雨入りにもならず、さりとて夏の日差しも見られず、プール開きはしたものの、一体いつになったらプールに入れるのか、子ども達もちょっと不満気な様子でした。こうした天候のせいでしょうか、梅の実もわずかに112個だけの収穫、一つひとつの粒は大きいものの、今年は梅干しは作れそうになく、梅味噌を作ることになりました。その分、スナップエンドウは大豊作でした。毎日とつてもとつても次々ぶっくり膨らんだ実をならせ、子ども達は1こ、2こ、3こ、・・・と数を数えながら収穫を楽しみ、スイミー組の子どもたちは筋の取り方も上手になり、給食や、おやつで旬のおいしさを味わっていました。また、冬越しした玉ねぎも大中小合わせて71個、収穫できました。今は、夏野菜のミニトマトを初め、インゲン、ナス、ピーマン、ジャガイモなどが、ぐんぐん育っているところです。

やっと梅雨入り宣言もされましたが、雨が降るところか、気温が上がり始め、子ども達にとってはやっとプール遊びの時が来た！といったところです。でも、水着になってザブ〜！と入るような気温ではないので、今はまだ足を入れるだけの水遊び。梅雨時ではありますが、水遊びを楽しむ子どもたちを見ていると、早くプールで思いっきり遊ばせてあげたいな〜と思う日々です。

7月22日(土)は17回目の夏まつりです。6月23日(金)には、夏まつり実行委員の保護者の方々が集まり、クラスごとの各役割や、近隣の方々に迷惑をかけることなく、地域の方たちもみんなが一緒になって楽しめる“夏まつり”になるよう話し合いました。そして、今、着々と準備が進められています。子ども達も気持ちが一気に夏祭りモードに切り替わり、和太鼓や踊りなど各クラス練習に励んでいます。

おとうさん、おかあさん、おじいちゃん、おばあちゃん、子育て支援センターでのみなさん、地域みなさん、夏の夕べのひと時をみんなで楽しみましょう！みなさんのおいでをお待ちしております。

2017・7・1<園長 中館 和子>



<夏まつりだよ〜！> お知らせ



日 時 7月22日(土) 16:00~19:00

“まつり”といったら“夜店”！・・・食べて、遊んで、踊って、太鼓を叩きあって、今年も、みんなが心を躍らせることができるような楽しいまつりにしていきたいと思っています。地域の方たちも一緒にみんなで楽しみたいと思います。皆さんのご協力をお願いします。

<草刈り隊あつまれ〜！>



西多賀三丁目南公園(保育園下)の草刈を行います。ご協力いただける方よろしくお願ひします。

日 時 7月8日(土) 早朝6:00~7:00(小雨決行)<雨天7月15日(土)>

おねがい

- * 今年**プール熱**が流行しているといわれています。発熱、のどが痛い、目が充血しているなどの症状のある時は、必ず受診をしてください。園では、まだ、プール熱は発症していませんが、これからの時期、プール遊びも始まりますので、お互いに、**うつさない、もらわないを心がけていきましょう。**
- * 駐車場が空いているにもかかわらず、玄関前まで上がってくる方がいます。玄関前は、原則、駐車禁止です。駐車をする際は、事務所に必ず声をかけてください。

行事予定

7月		
日	曜日	行事
7	金	七夕会
8	土	3丁目南公園早朝草刈
11	火	発育測定
14	金	避難訓練・誕生会
22	土	夏まつり

8月		
日	曜日	行事
2	水	夏まつり反省会
4	金	避難訓練 スイミー組合宿
9	水	環境学習プログラム

元気な子どもへ感謝！ そして、共に歩みましょう“子育ての道”



2017-7-1



4月から6月にかけて行われた各クラスの懇談会の中で、おとうさん、おかあさん達のお話から日々繰り広げられる子育ての奮闘ぶりが伺えました。

初めてお子さんを保育園に入れて仕事に出る不安、離乳食のこと、また、2人、3人とお子さんを抱えている方は、お風呂に入れる時の大変さだったり、家に帰って何を優先にしたらいいのか、また、朝の忙しい時間、グズグズしてご飯をなかなか食べてくれない、子どもとの時間を大事にしようと思うものの、その時間がなかなか摂れないなど、子育て真っ最中だからこそその悩みがだされました。

そして、その一つ一つが自分だけではないこと、みんな同じように様々なことを抱えながらも、頑張っていることをお互いに分かり合え、どこかホットしたのではなかったでしょうか。

でも、頑張っているのは子どもたちも同じ。登園時、泣いたりすねたりすることもあります。また、大急ぎで迎えに来て、帰らない！と言い出す時も……。大好きなおとうさん、おかあさんから離れて、子どもなりに園で頑張った証拠ですね。園では自分の思いがすべて通ることはなく、それだけに子ども達が抱えるストレスは私たち大人では計り知れないものがあると思います。いろんな思いの感情を家に帰ってから出されると“また～”とイラッとすることもあるかと思いますが、それは子どもが元気な証拠！！

命を授かった瞬間の感動を思い起こし、今、元気でいられることに感謝しつつ、子育てを一緒にがんばりましょう！



母と子の 絵本欄



「ねえ

だっこして」出版社:金の星社

(文 たけした ふみこ 絵 たなか すみよ)

妹や弟が生まれると家族はみんな赤ちゃんの方に目がいきがちです。そんな時の上の子どもの気持ち、猫を通して描かれています。がまんしている子どもの気持ちやまなざしにちょっと気付いてあげられたら・・・と思う一冊です。



「ちいちゃんとかわあそび」

出版社 ほるぷ出版 (しみず みちを)

今では、なかなかできないかわあそび。でもチェリー保育園の子どもたちは、川遊びを楽しんでいます。先日、スイミー組の子ども達が地域の後田川で魚捕りを楽しんできましたが、園庭の小川でもザリガニやアメンボを探すのに夢中になる子どもたち。雨が降ってもなんのそのといった様子です。

お母さんの「心の7くせ」

<のびのび子育て 6月号(PHP出版)より>

- ① 「急ぎなさい！」「早く」・自分のペースで育てようとする。
- ② 「大丈夫？」「〇〇した？」・心配性で、子どもの先回りをしてせっかきを焼いてしまう。
- ③ 「△△しなさい！」・自分の思いどりに育ててほしくて子どもに命令することが多い。
- ④ 「もう知らない！」・手がかかる子で、どうしていいかわからず、途方にくれてしまう。
- ⑤ 「あなたはダメなんだから」・何でも決めつけてしまいがち。ポキャブラリーが乏しいのも原因。
- ⑥ 「いつも〇〇なんだから」・物事を自分の基準で判断。とてもまじめなおかあさんに多い。
- ⑦ 「〇〇しないと△△するわよ！」・即効性を求めて、もので釣ったり脅したりして子どもを動かそうとする。

*クラス懇談会でご紹介したものです。思い当たる節がありますか？普段の子どもたちとのやり取り、ちょっと振り返ってみませんか？

わらべうたであそぼう

♪ さるのこしかけ ♪



さるのこしかけ、めたかけ



ろ、めたかけろ!

元気なさるのこしかけ
めたかけろ めたかけろ

遊び方

お子さんを膝の上のせて、歌に合わせてリズムを取りながら、静かにゆずって遊ぶわらべうた遊びです。最後に“こちょこちょ～”と、くすぐってあげると、お子さんも更に喜んで楽しめます。

